

内海俳句会

平成の日付たしなむ梅酒かな
草笛の音色なつかし昭和かな
岩壁の怒濤に黙す旅衣
存えし途程遠く陽炎える

檳榔子俳句会

水張りし田へ見廻りの鷺一羽
陽炎を飛び出すピンクの一輪車
夏浅し令和に望み託しけり
苗を売る言葉みじかき女子高生
シート交換おしわけおしわけ花の風
かげろふのごと父のこと母のこと
夏浅し俳都に玩具めく列車
青嵐こはこは触る馬の腹

太田 信子
岩森十志子

山口 董

濱野 康子

山口 和子

三好ミキエ

吉田 朝子

井上 論天

吉田モミエ

五島 節子

みなみうわ俳句会

青空に散る桜また美しき
出漁の音聞く湯舟春の宵
花見つつ不器男の里を散歩せり
葱坊主意外な気品活けてみる
大宰府の梅の香りの令和かな
平成終わる昭和一けた春愁
月光という桜ありうすみどり

西海俳句会

カタコトの電話が掛かる朧かな
今年また甥が竹の子姉の如
うららかや孕寿の祝を子や孫が
草萌や病後畑に来て見れば
種売の旧家の土間に鈴置かれ

竹村 勝利

中川千代子

清水 麗子

濱 初榮

若林八重子

田口ひさ子

木村 智子

吉田 勝也

浜木チズエ

吉田 笑代

利根早智江

吉田 弘定

はじめまして。赤ちゃん。

4月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

4月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	満年齢
-----	--------	-----

俳句会をご紹介します。

内海俳句会



モミジを眺める太田信子さん(家串・左)と岩森十志子さん(柏)

岩森十志子さんの話：昔を思い出したり、歩きながら俳句を考えて、五・七・五に自然や情景が入るようにしています。

太田信子さんの話：好きな季節は秋です。旅行の思い出などをもとに、大きな情景を感じられるような俳句を考えています。

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。